

SCリレートーク

北嶋 峰子さん

八郎潟町 健康福祉課（地域包括支援センター）
生活支援コーディネーター

活動範囲

八郎潟町全域

主な取組

地域づくりコーディネート／データ分析／サロン支援／相談対応

R7年度から生活支援コーディネーター

※似顔絵イラストは「地域づくり加速化事業」で鈴木のぞみアドバイザーが作成したチラシからお借りしました。

大切にしている「視点」

「私も八郎潟町の町民」

自分のまちの「強み」

小さい町の関係性の近さ

意識している「仕事の工夫」

具体化すること、見える化すること

他のSCにも伝えたい「ヒント」

漠然とした目標を分解すること

「小さい町“だから”できること。」 『私も八郎潟町の町民』という立場から

生まれも育ちも八郎潟町。

長く町外で働いていた北嶋SCは、「実は、町のことをほとんど知らなかった」と振り返ります。

今、八郎潟町で生活支援コーディネーターとして地域づくりに向き合う北嶋SCが大切にしているのは、「町民の一人として一緒に考える」という姿勢です。

「ひふみサロン」情報

八郎潟町健康福祉課では、今年8月より1・2・3区の皆さんを対象に「住み慣れた我が家でいつも暮らし、を目標に、安全で安心な暮らしをめざして何をやってみたか」「どうして元気でいたい」「皆で協力して何をやってみたい」「困った時に助けて貰える仲間づくり」のため「ひふみサロン」を立ち上げています。気軽にご参加ください。

※参加者のみなさんは開催内容を決めて活動！

「すころくサロン」情報

八郎潟町健康福祉課では、今年8月より4・5・6区の皆さんを対象に「住み慣れた我が家でいつも暮らし、を目標に、安全で安心な暮らしをめざして何をやってみたか」「どうして元気でいたい」「皆で協力して何をやってみたい」「困った時に助けて貰える仲間づくり」のため「すころくサロン」を立ち上げています。実際に活動を行なっています。

※参加者のみなさんは開催内容を決めて活動！

「浦大町サロン」情報

八郎潟町健康福祉課では、今年8月より浦大町の皆さんを対象に「住み慣れた我が家でいつも暮らし、を目標に、安全で安心な暮らしをめざして何をやってみたか」「どうして元気でいたい」「皆で協力して何をやってみたい」「困った時に助けて貰える仲間づくり」のために「浦大町サロン」を立ち上げています。

※参加者のみなさんは開催内容を決めて活動！

サロンの活動紹介チラシ

「どんなサロンなのか、何をやっているのか」がわからないと行きづらいのでは？と、各サロンの取組を紹介するチラシを作成しました。

